



JAゆうべつ町



KAGAYAKU TSUBASA

輝く翼

湧別町の空に飛ぶ白鳥を見た時、私は素敵だと感動しました。「JA ゆうべつ町」が飛躍する事を願い、群れをつくり大空に羽ばたく真っ白な白鳥の様に、気持ちを新たに一致団結して前へ大きく前進する願いを込めてデザインのイメージをしました。そして皆さんが愛読するにあたって、優しく温かい気持ちになれる様にと虹の橋を架けました。先頭を飛ぶ真ん中の白鳥にはリーダーと言う意味があり、冠を付けてみました。



大きくなって里帰り
～公共牧野閉牧(10月23日)～

2020.11 vol.182

公共牧野閉牧

10月23日に川西・芭露の牧野が閉牧となり、育成牛達が飼い主の元へと里帰りしました。

本年も丈夫な牛づくりと、畜産経営の労力軽減、経費削減を目的とし事業を進めて参りました。また、同時に東牧野と芭露牧野の草地更新を実施し、長期的な牧野の維持管理を実施する等、育成センターの補完的役割を十分に果たせるように準備を進めています。



尚、本年度で東牧野と芭露牧野の草地更新が終了いたしましたので、次年度から全面放牧が可能になりました。

今年度よりも多く、放牧をしていただけるように牧野管理をして参りますので、多くのご利用をよろしくお願い致します。

湧別の小麦はどこで売られていますか？

～芭露学園の7年生が小麦工場を見学～

芭露学園の7年生(中学1年生)が社会見学の一環で小麦乾燥貯蔵施設を訪問し、湧別産の小麦と麦工場との関係について学びました。この工場はJAゆうべつ町地区の生産者が作付けする小麦を乾燥調製し貯蔵する施設であり、調整した小麦はホクレンを通じて全国に流通していることや、特に北海道産の小麦粉は品質も良く、誰もが食べたことのある有名なお菓子や高級なうどん等に使われていることを説明すると生徒たちは驚いていました。



▲検査機器を実際に操作する生徒達

また、湧別で作付けしている小麦は食品として流通しているだけでなく、副産物の麦稈は牛舎での敷き藁として活用され酪農家にも大切な資源として使われていることを知り、湧別の小麦と麦工場との関係を理解することができました。その後、生徒たちには様々な検査機器を実際に操作し、良質小麦の基準を満たしているか確認してもらいました。



デントコーン収穫作業終了

本年度より、本所・支所のコントラ事業が一本化されたことから、希望調査と班長会議により日程と作業班体制を決定し収穫作業を開始いたしました。開始5日間を順調に終了しましたが、並行して、小麦播種・牧草更新を、皆様のご協力により適期に作付けすることができました。以降、中盤にて4日連続の雨による収穫中断がありました。悪天候の中、組合員・職員・運送業者・機械メーカー等、関係者全員のご協力を得て当初予定しておりました日程より2日遅れで、大きな事故もなく終了いたしました。一部において倒伏・強風による葉枯・すすもん病の影響をうけましたが、豊作の昨年に近い数量を収穫することができました。

また、翌年へ向けての課題を整理しコントラ作業班との協議の上、安全で円滑な作業体制を検討していきます。

農業実習を おこないました

10月7日より約一か月の日程で実習生の受け入れを行いました。今年度は新型コロナウイルスの影響により、長らく受け入れを中止していたため、今年度初となります。実習生の狩野春香さんは、酪農学園大学の2年生。「酪農業の盛んな北海道の牧場で酪農に関する知識や経験を増やしたい」ということで実習に応募していただきました。「受入農家さんがみんな優しく、とても有意義でとても楽しかったです！」との感想を頂きました。

受け入れて下さいました農家の皆様には、改めてお礼申し上げます。



「コンプライアンス研修会」 開催しました

10月16日に本所大会議室にてJA職員及び㈱Aコープ社員を対象としたコンプライアンス研修会を開催致しました。

講師にはJA北海道中央会北見支所の高橋主査を招き、コンプライアンスに対する理解を再確認し不祥事が起こらない職場の環境作りに努め、組合員や地域住民の信頼を損なわないよう、職員・社員一同気を引き締めて参ります。

講師の高橋主査▶



初期消火訓練開催

10月13日に湧別町農協本所事務所駐車場において、遠軽地区広域組合湧別出張所の協力のもと、JA職員・㈱Aコープ社員による水消火器を用いた初期消火訓練を行いました。まず署員の方から消火器の使い方をご指導頂き、実際に訓練を致しました。

これから乾燥する季節になるので、火の取り扱いには十分注意願います。





『農協法公布記念日にあたって～令和2年11月19日～』

北海道農業協同組合中央会

会長 小野寺 俊幸

昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が公布され、今年で73年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、今日に至っております。

今年は新型コロナウイルスという今まで経験したことのないウイルスが、世界的に感染拡大しており、こうしたコロナ禍において、道民に対し北海道農業から行動を起こすことで、農業と人、農村と都市、生産者と消費者（生活者）の関係のあり方を見つめ直しいただくため、「AGRI ACTION! HOKKAIDO(アグリアクションホッカイドウ)」と題した取組みをJAグループ北海道が一丸となって行っています。

「AGRI ACTION! HOKKAIDO」は、主に次の3つをテーマとした行動であり、まず一つは日頃、北海道産農畜産物を食べていただいている感謝をしっかりと伝えること、次に食料自給率の重要性に関する理解促進と具体的な行動変容を求めること、最後により多くの方に気軽に農業に接する機会を増やしてもらう（パラレルノーカー）ための国民に向けた情報発信であり、第29回JA北海道大会で決議いたしました「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現」と「農業所得の増大と、多様な担い手の確保・育成」、「次代につなげる協同組合の価値と実践」の一環として、しっかりと取り組んで参ります。

最後になりますが、JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。



畜産

農場作業のマニュアル（手順書）化のすすめ（前編）

一・マニュアル化による作業平準化

酪農・畜産現場では、近年の労働力不足から、法人・個別経営を問わず、雇用従業員や外国人技能実習生が増えています。酪農・畜産経験の浅い従事者は、手本を示して見せてもすぐに同じ作業を行うことは困難です。また、緊急時などに普段と異なる担当者が作業を任される、経験の長い従事者でも、それぞれ少しずつ異なる「自分の手順」で作業を行うなど、作業手順は人によって変わることがあります。

手順の変化は、牛のストレスとなり、乳房炎など疾病の増加につながるほか、効率・生産性の低下が生じます。そこでマニュアルを作成・共有することで作業を平準化して、安定した経営につなげましょう（表一）

表1 マニュアル作成による利点

- ・作業手順の明確化
 - 新規従事者や緊急時の代役等の作業内容把握が容易
- ・搾乳手技の平準化
 - 乳房炎の減少、搾乳時間短縮
- ・飼養管理の平準化
 - 給餌量の安定、発情発見効率化
- ・情報共有手法の明確化
 - 繁殖などの情報共有円滑化
- ・作業安全の確保

二・マニュアルの作成例

ゼロからマニュアルを作成することは大変ですが、既存のひな型を改造して自農場の手順にすることで、簡単に作成できます。デーリィナビ（全酪連、ホクレン、釧路農協連）は酪農場の作業を幅広く対象としたマニュアルで（図一）、ホームページからメールアドレスの登録をすると無料で入手できます。ワード形式のファイルなので、パソコンで文章や写真を自由に差し替えて、自農場のマニュアルを作成できます。

3. 搾乳一通常の手順

前搾りと乳頭清拭

搾乳手袋を使う
前処理

- ・(乳房・乳頭の汚れを落とす)
- ・(フレディッピングをする)
- ・(前搾りする)
- ・()
- ・()

✓ 清拭
✓ 1頭1布
✓ 清潔な部分の布で乳頭・乳頭口を拭く

自農場の手順を入力できます

図1 デーリィナビの抜粋（入手：<http://946nokiyoren.or.jp/dairynavi/>）

ポイントは搾乳など重要な作業から作成を始めることです。作成したマニュアルは印刷して誰でも見られる場所に掲示・保管しましょう。

あらためて気づいた
食と農、家族のたいせつさ

“家活”で
おうち時間を
楽しもう!

“jenohikari”
家の光

| 月号 | 定価(税込) |
|-------------------|--------|
| 普通月号 | 629円 |
| 付録月号(1・4・5・7・9月号) | 922円 |
| 付録月号(家計簿付き12月号) | 1,027円 |

お申し込みはお近くのJA本・支店(所)へ

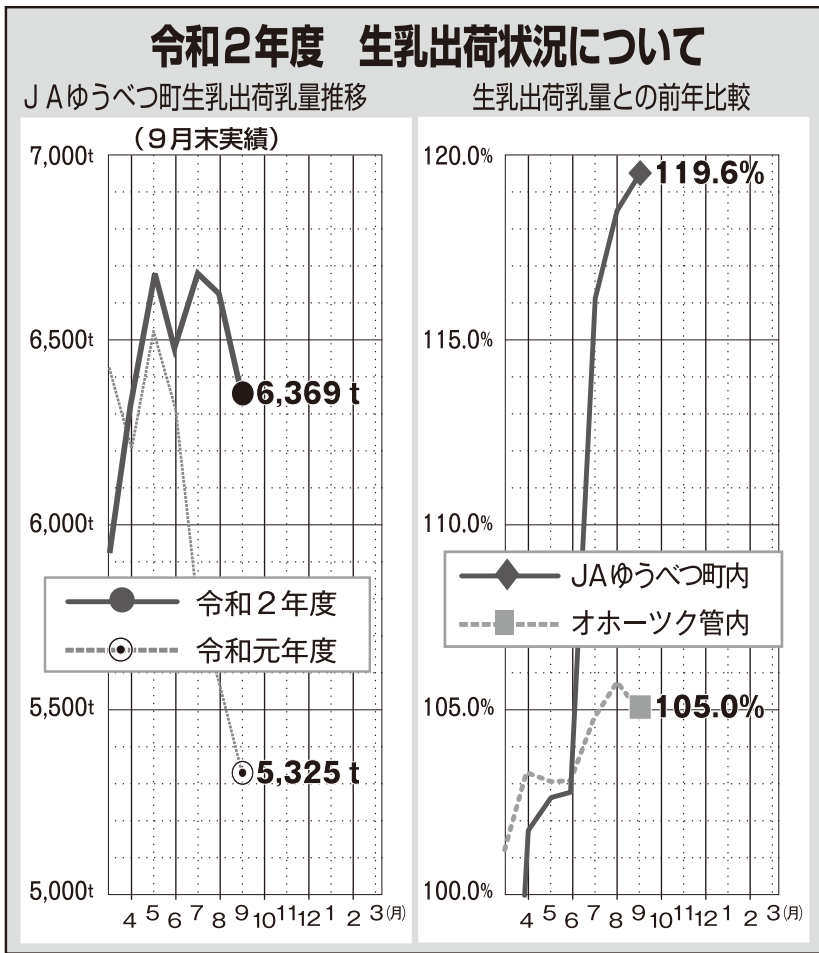
JAグループ 家の光協会 〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11 TEL.03-3266-9039 <http://www.jenohikari.net>

農協 お知らせ 版

令和2年度 第8回理事会
10月27日 開催

報告事項

- ①信用事業に係る監査代替的調査について
- ②生乳受託販売委員会について
- ③内部監査について
- ④オホーツク化製場慰霊祭・畜産事業運営委員会について
- ⑤畜産物価格安定基金協会役員視察について
- ⑥道酪畜対委員会・生乳受託販売委員会について
- ⑦農協経営・組織改革会議について
- ⑧共済連運営委員会について
- ⑨地区酪畜対委員会について
- ⑩オホーツク農協組合長会議について
- ⑪地区畑対委員会について
- ⑫オホーツク農協連理事会について
- ⑬遠軽地区広域組合一般廃棄物最



協議事項

- ①組合員の異動について
- ②監事監査の指摘事項に対する回答について
- ③中期計画の変更について
- ④営農懇談会の開催について
- ⑤高齢者に対する記念品の贈呈について
- ⑥株デブリーファーストゆうべつに対する貸付について
- ⑦「金利設定会議要領」の改正について
- ⑧債務保証の解除について
- ⑨固定資産の処分について
- ⑩令和2年9月末生乳生産実績について
- ⑪自由金利型定期貯金の受入れと貯金残高の推移について
- ⑫組合員の営農実績報告について
- ⑬終処分場最終候補地の決定について

「守ってね！最低賃金。」

北海道最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む。）及びその使用者に適用される北海道最低賃金が次のとおりです。

引き続き 時間額 861円

効力発生年月日 令和元年10月3日

JA ゆうべつ町一日皆貯金運動

JAに貯金して

Aコープ商品券を当てよう!

| | | |
|----|---------|------|
| 特賞 | 5,000円券 | 1名様 |
| 1等 | 3,000円券 | 4名様 |
| 2等 | 1,000円券 | 15名様 |
| 3等 | 500円券 | 30名様 |

取扱期間中、金融窓口にて1,000円以上の貯金していただいた方には抽選で合計50名様にAコープ商品券が当たります。

取扱期間

令和2年11月13日(金)～19日(木)

●一日皆貯金運動概要●

- ◆懸賞金抽選権 金融窓口での取り扱いのみとし、1,000円以上の貯金者1名に対し、1本の抽選権(抽選番号)をおつけします。
- ◆お取扱期間 上記取扱期間の営業時間のみといたします。
- ◆お取扱対象 個人の方に限ります。
- ◆抽選について 令和2年11月末、本所にて代表者による公開抽選を行います。
- ◆懸賞金支払 当選した場合には、速やかにAコープ商品券を郵送させていただきます。
- ◆その他 新たに口座を開設または定期貯金の預け入れの方は印鑑・本人確認書類(顔写真入り)等必要となりますのでご持参願います。
また、抽選までに中途解約された方については抽選が無効となりますので申す添えいたします。

11月19日は、農業協同組合の基本理念である農業協同組合法が発布された日であります。

これを記念し、JA貯金週間として、例年「一日皆貯金運動」を実施しています。

この期間、JAに定期貯金をされた方にはグッズ等の進呈があります。

お問い合わせは

JAゆうべつ町 金融共済課
湧別本所 5-2122
芭露支所 6-2131

しっかり積み立て、がっちりサポート
安心で豊かな老後を

農業者年金

あなたの老後生活への備えは十分ですか？年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です！
老後の備えは国民年金プラス**農業者年金**が基本です！

- 農業に従事する方なら広く加入いただけます！
- 少子高齢時代に強い積立方式・確定拠出型！
- 保険料はいつでも変更できます！
- 終身年金。80歳前に亡くなられても遺族に死亡一時金！
- 保険料の社会保険料控除で大きな節税！
- 一定の要件を満たす農業者には保険料の国庫補助！



農業者年金にはメリットがいっぱい

お問い合わせ先：JA ゆうべつ町営農相談課
本 所：5-2121
芭露支所：6-2131